茨城県支部たより

第16号
令和７年４月10日発行
表千家同門会 茨城県支部
〒310−0843
水戸市元石川町611−14

古河市鷹見泉石記念館　　（写真提供：古河市公式ホームページ）

支部長挨拶

表千家同門会
茨城県支部
支部長　**幡谷　定俊**

会員の皆様には日ごろより、支部運営に対し深いご理解と温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

去る令和六年十月二十四日、前支部長　木村興三様がご逝去されました。

平成二十五年十月から令和四年三月までの八年六か月にわたり、支部長として茶の湯文化を広めていらっしゃいました。私自身も、副支部長時代から大変お世話になりました。

ここにご生前のご功績を讃え、謹んで哀悼の意を表します。

さて、令和六年の活動を振り返りますと、令和六年五月十九日の県西地区茶会に百八十三名、令和七年二月二十二日の資格者講習会では伊藤宗匠、吉田先生をお迎えし二百六十九名、二月二十三日の支部総会・一般講習会では伊藤宗匠をお迎えし二百十一名と、大変多くの皆様にご参加いただくことができました。

また、七月十三日の『茶の湯文化にふれる市民講座』では講師に千家十職　土田半四郎様をお迎えしたところ、二百十八名のご参加がありました。今後も、多くの皆様に気軽にご参加いただけるような講座が開催できるよう努めてまいります。

今年、表千家同門会茨城県支部は創立六十年を迎えます。通常の年間行事の他、十月には記念行事も開催され、県外からもお客様をお迎えいたします。会員の皆様には、例年よりもご準備等お時間を費やしていただくこととなりますが、素晴らしい六十周年となるよう茨城県支部一丸となって盛り上げて参りましょう。

私も茶の湯文化を更に広められるよう精進して参ります。

会員の皆様のさらなるご協力とご尽力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和６年度活動レポート

支部総会・一般講習会

令和七年二月二十三日（日）

本部講師伊藤善夫宗匠・吉田周一郎先生をおむかえして二五〇名のご参加を頂き支部総会が開催されました。その後、講話「了々斎の話」続いて、実技課目「濃茶」「後炭」「薄茶（替茶碗）」の講習が県南地区の方々のご協力により行われました。水戸市民会館が新しくなってから初めての開催で宗匠はじめ、参加頂いた会員の皆様のご協力を頂き無事終了することができました。

資格者講習会

令和七年二月二十二日（土）

本部講師伊藤善夫宗匠・吉田周一郎先生ご指導のもと、二八五名のご参加を頂き、水戸市民会館において、実技課目「茶通箱」「薄茶」の講習が鹿行地区の方々のご協力により行われました。その後、当日配布された「資料補助説明」がありました。

教授者講習会

令和六年六月二十日（木）

教本「床の間、掛物、花入」実技「軸飾」「花所望」「濃茶」

茨城県護国神社にて、本部講師郡知久宗匠をお迎えして、ご指導いただきました。

県西地区茶会

五月十九日（日）古河市「ホテル山水」において、薄茶席二席、立礼席一席がかけられました。会員の皆様百八十三名のご参加をいただき、同門の交流を深めることができました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行して初めてのお茶会となり、制限のないお茶席を楽しんでいただけたことと思います。

小野里社中

服部社中

前田社中

茨城県芸術祭

令和６年10月14日（月）
ザ・ヒロサワシティ会館
谷社中
茨城県各地から参加していただきました。

茶の湯文化にふれる市民講座

令和６年７月13日（土）「茶の湯文化にふれる市民講座」を水戸市民会館において開催いたしました。
講師に袋師　土田半四郎氏をお招きしお話を伺いました。日頃のお仕事の様子を紹介していただきました。更に仕服の仕立て方を型紙造りから仕立てるときの工夫など細かく実演を交えて教えていただきました。たくさんの学びのある楽しいひと時を過ごすことが出来ました。とても暑い中、ご参加頂きました218名の会員の皆様、一般市民の皆様ありがとうございました。

梅まつり

令和７年３月２日（日）
偕楽園　見晴広場
茨城工業高等専門学校茶道部の方々も参加してくださいました。

水戸市芸術祭

令和６年６月９日（日）
水戸市民会館
加藤木社中一了会

高校生茶道交流会

第九回高校生茶道部交流会

令和六年十二月二十二日（日）茨城県陶芸美術館（笠間市笠間）において県立と私立計二十八校の部員二百八十五名が参加して第九回高校生茶道部交流会（県教委主催）が開催されました。交流会には表千家のほか裏千家や石州流なども参加しており、それぞれの流派による作法の違いに触れる機会ともなっています。

学校単位で亭主側と客側に分かれて行う模擬茶会では、学校紹介に続き、代表一名によるお点前が披露されました。

初めて模擬茶会に参加した生徒からは「丁寧に気持ちを込めてお茶を点てることができた（亭主担当）」「亭主や客の様子を見ながら動くことの大切さを実感した（半東担当）」「ギャラリーが多く緊張したが皆と協力してタイミングを考えながらお茶を出すことができた（水屋・運び担当）」等の感想が聞かれ、この会に参加したことでいろいろな気付きを得て、今後の活動に向けての意欲を高めることができたようです。

また、同時開催された体験プログラム（タッチ&トーク）は、学芸員の方による説明を聞きながら、同館所蔵の板谷波山の茶碗などの茶道具に直接触れることで、その重さや感触を直に感じ取ることができる貴重な時間となりました。

～追記～

高校生を指導されている先生方で、まだ、学校茶道登録をされていない方、登録をされている方でお困りごとがある方など支部事務所までご相談ください。

日立市文化少年団

「子ども茶道教室」

平成二十八年に設立して令和六年で九年目となります。一年で七回、宮田交流センターで茶道の基本的な作法を楽しくお稽古しました。三月には日立シビックセンターで毎年開催される「ひたちこども芸術祭」でお茶会を発表しました。

お点前も、お運びも、落ち着いてできました。

桜川市内小学校学校茶道

桜川市立羽黒小学校
桜川市立南飯田小学校

伝統文化クラブとして表千家茶道を学んでいます。

青年部コーナー

青年部の活動

○匂い袋作り

令和六年九月一日（月）
於 ザ・ヒロサワ・シティ会館

青年部総会を行い事業報告収入報告等をさせていただきました。総会終了後は薫物屋香楽より講師の方をお招きして「匂い袋作り」を体験しました。

○青年部長研修会

令和六年十一月二十八日（木）
～二十九日（金）

表千家北山会館にて支部事務長会議と同日に「青年部長研修会」が行われました。二日目は表千家茶道会館にて青年部長を対象とした「茶の湯文化にふれる体験学習に関する研修会」が行われ、「石臼体験」「花のとりあわせ」「菓子のとりあわせ」を体験しました。

青年部事務局より

青年部では、茶道を通じて同世代の仲間と様々な体験を行っております。青年部への入会については、同門会茨城県支部にお問い合わせください。

【入会条件】

●表千家不審菴入門者であること
（同門会入会有無は問わず）
●年齢　十八歳以上、四十五歳未満
●表千家教授者の推薦を受けられること
●年会費　二千円
※入会希望の方がいらっしゃいましたら、左記までご連絡ください。

【ご住所・お名前の変更について】

登録内容にご変更があった場合は、郵便またはEメールにて事務局まですみやかにお知らせください。

また、ご都合により退会される場合も同様にお願いいたします。

【青年部卒業のお知らせ】

昭和五十四年四月一日から昭和五十五年三月三十一日までにお生まれになった方は、令和七年三月末をもちましてご卒業となります。

なお、特に手続き等は必要ありません。

【青年部役員募集】

青年部では役員になって頂ける方を随時募集しております。

どうぞお気軽にご連絡をお願いいたします。

〈お問い合せ・ご連絡先〉

表千家茨城県青年部
（表千家同門会茨城県支部内）
〒三一〇－〇八四三
水戸市元石川町六一一－一四（坪山方）
【Email】ibaraki.seinenbu@gmail.com

令和七年度　各地区行事予定

県南地区
土浦市さくらまつり茶会　四月
土浦市秋季茶会　十月
土浦市文化祭茶会　十月

鹿行地区
茶筅供養　三月下旬
伝統文化　五月～　長勝寺
文化祭茶会　十一月

県西地区
坂東市逆井城まつり茶会　四月上旬
境町文化祭茶会　十月上旬
古河市文化祭茶会　十月中旬～十一月中旬
藤岡町文化祭茶会　十一月上旬
桜川市民茶会　十一月二日
坂東市文化祭茶会　十一月第三日曜日
桜川市ひなまつり茶会　令和八年二月
桜川市桜まつり茶会　令和八年三月下旬～四月上旬

県央地区
ひたちなか市芸術祭茶会　十一月十六日（日）
水戸市芸術祭茶会　六月七日
県芸術祭茶会　十月十一日、十二日

県北地区
北茨城市文協茶会　十月中旬～十一月中旬

おめでとうございます

令和七年度　支部功労者表彰

永年にわたり地域の茶道発展に尽くされ、支部行事や会員増強にも尽力されありがとうございました。数々の功労によりここに表彰させて頂きます。

服部　恵子様

令和七年度　叙寿表彰

本年度は次の方々が叙寿表彰を受けられます。皆様の益々のご健勝とご活躍をお祈りいたします。

・叙寿お祝いの会での表彰

（本年数え年七十七歳の方）

小野里みち子様　水沼　清子様
岡野　一男様　横田たか子様
大和田敬江様　大野　洋子様
鱒渕　則子様　石井あや子様
小島　広美様　今泉あい子様
杉岡　文子様　塙　和子様
幡谷　洋子様　服部　恵子様
深沢　記子様　塚原　喜江様
仲田　育美様

お知らせ

一般講習会
受講地変更について

一般講習会は、原則所属支部での参加ですが、日程等の都合で所属支部での受講ができない場合は、他支部への受講地変更できることとなりました。

令和八年度の叙寿表彰については『同門』七月号（予定）をご参照の上、ご自身で同門会本部にお申し出ください。申請書は秋頃送付いたします。

資格者講習会
受講地変更について

日程等の都合で所属支部での受講ができない場合は、他支部で受講することができます。

教授者講習会
受講地変更について

日程等の都合で所属支部での受講ができない場合は、他支部で受講することができます。

再受講について

すでに五課目を修了されている「表千家教授」の方は、再受講（受講地変更は不可）いただけます。

※お申し込み手続きなど、詳細につきましては『同門』誌令和七年二月号または表千家ホームページ同門会員専用ページをご覧ください。

木村興三前支部長現茨城県支部顧問が、昨年十月二十四日にお亡くなりになりました。表千家同門会茨城県支部一同、謹んでご冥福をお祈りいたします。

【支部よりのお願い】

昨今の同門会会員の減少により茶会の開催が困難になっております。そこで、社中をお持ちの先生方で芸術祭などの茶席の席主をできる先生を募集しております。お願いできる先生がいらっしゃいましたら、茨城県支部事務所までご連絡いただけましたら幸いです。

地区茶会、芸術祭茶会、梅祭り野点などのお手伝いをお願いできる方を募集しております。社中に所属されている方は先生とご相談の上、個人の方は直接茨城県支部事務所までご連絡ください。

「支部たより」に掲載できる各地の茶会の記事・写真などが有りましたら茨城県支部事務所までご連絡ください。

令和７年度　行事予定

月　日	行　事	場　所	備　考
５月31日（土）	資格者講習会	水戸市民会館	講師：熊倉岐晃宗匠 実技：「初炭」・「茶カブキ」 当日配布する資料の解説
６月１日（日）	支部総会・一般講習会	水戸市民会館	講師：熊倉岐晃宗匠 講話：「惺斎の話」 実技：「花所望」・「長緒」・「薄茶」
10月16日（木）	教授者講習会	栃木県護国会館	講師：森　埻加史宗匠 吉田周一郎先生 教本：「風炉」 実技：「炭点前・続薄茶」
10月18日（土）	表千家同門会茨城県支部 創立60周年記念行事	水戸プラザホテル	薄茶席１席・立礼席１席
12月６日（土）	茶の湯文化にふれる市民講座	水戸市民会館 大会議室	講師：大西清右衛門氏 （千家十職）

創立60周年記念式典・茶会

日　　時：令和７年10月18日（土）
会　　場：水戸プラザホテル（住所：水戸市千波町2078－1）
参 加 費：7,000円（式典・昼食・茶席２席）

※詳細につきましては、後日お知らせいたします。

令和７年度　「茶の湯文化にふれる市民講座」のお知らせ

日　　時：令和７年12月６日（土）　13:00　開場　　13:30　開講
会　　場：水戸市民会館（住所：水戸市泉町１丁目７－1）
講　　師：大西清右衛門 氏（千家十職）
参 加 費：2,000円（呈茶あり）
募集人数：300名（多数の場合は抽選とさせていただきます。）